

## 事務局記事

### 1. 主な経過 2007年（平成19年）6月～10月

平成19年	
6月19日	<p>幹事会（会報97号 資料1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活火山の認定等</li> </ul> <p>第107回火山噴火予知連絡会定例会（会報97号 資料2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・御嶽山、伊豆大島、桜島について重点的に議論</li> <li>・記者会見（会長、副会長、火山課長出席）</li> </ul>
6月20日	<p>火山活動に関する説明会※</p> <p>※事務局（気象庁地震火山部火山課）では、定例の火山噴火予知連絡会定例会後に地方自治体及び関係機関の防災担当者を対象に説明会を開催し、定例会での検討内容を詳しく説明している。</p>
7月11日	火山噴火予知連絡会委員名簿の更新
9月6日	伊豆部会 第6回伊豆大島の火山活動に関する勉強会（本号 p. 127-132 参照）
9月13日	第4回火山活動評価検討会（本号 p. 133-135 参照）
9月13日	火山噴火予知連絡会委員名簿の更新（本号 p. 136-137 参照）
10月16日	<p>幹事会（本号 p. 93-97 参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火山噴火予知連絡会会報の資料投稿について</li> </ul> <p>第108回火山噴火予知連絡会定例会（本号 p. 98-118 参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は重点検討火山なし</li> <li>・記者会見（会長、副会長、火山課長出席）</li> </ul>
10月17日	火山活動に関する説明会※

2. 火山活動状況及び火山情報発表回数（平成19年6月～10月）

表1 2007年6月～10月の火山活動状況（やや活発もしくは活発な状況であった火山）  
 ※「噴火」は噴火の有無を示す。「レベル」あるいは「活動」は、火山活動度レベルが導入されている火山については火山活動度レベルを、それ以外の火山については活動評価を示す。

火山名	※	平成19年				
		6月	7月	8月	9月	10月
樽前山	噴火					
	活動	②	②	②	②	②
三宅島	噴火					
	活動	②	②	②	②	②
硫黄島	噴火					
	活動	②	②	②	②	②
福德岡ノ場	噴火					
	活動	②	②	-	②	②
桜島	噴火	▲		▲		▲
	レベル	②	②	②	②	②
薩摩硫黄島	噴火					
	レベル	②	②	②	②	②
口永良部島	噴火					
	レベル	②	②	②	②	②
諏訪之瀬島	噴火	▲	▲	▲	▲	▲
	レベル	③	③	③	③	③

- 凡例 ▲：噴火  
 ①：火山活動が静穏な状況もしくはレベル1  
 ②：火山活動がやや活発な状況もしくはレベル2  
 ③：火山活動が活発な状況もしくはレベル3



(参考) 火山活動度レベルを導入している火山

表2 2007年6月～10月の火山情報発表回数

火山名	情報種別	平成19(2007)年					
		6月	7月	8月	9月	10月	計
三宅島	火山観測情報	4	—	—	—	—	4

### 3. 委員の交代等(平成19年6月～10月)

7月11日	文部科学省委員が土橋久氏から増子宏氏に交替
9月13日	火山活動評価検討会の座長が調査検討に必要があるとし、出席を求めた検討会委員以外の火山噴火予知連絡会委員および学識研究者 小林哲夫氏、中川光弘氏、中田節也氏

※平成19年10月16日現在の委員名簿は本号資料6を参照